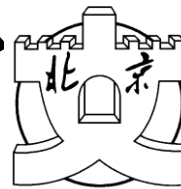


かささぎ



北京日本人学校
学校通信 第6号
令和元年10月31日
校長 栗本 和明

北京日本人学校は世界一の「テーマパーク」だ！

私論「北京日本人学校テーマパーク論」

北京日本人学校 校長 栗本 和明

皆さんはテーマパークが好きですか。テーマパークと聞くと、東京（千葉浦安）や上海や香港にあるディズニーランドや、大阪にあるユニバーサル・ジャパン（北京にも近々できるらしい）などがすぐに思い浮かびます。ものの本によると、「テーマパーク」とは、「特定のテーマ、例えば特定の国の文化や物語、映画、時代などをテーマに全体が演出された施設」だそうです。要するに「施設に来る人たちに、共通したねらいを持つ強いメッセージを発信し、満足してもらおうとする場所」ということでしょうか。

そこで私論「北京日本人学校はテーマパークである」について。

少し難しくて面倒くさいですがまずは「法的根拠」から。最上位法の日本国憲法から順に確認します。

○ 日本国憲法 第二十六条

すべての国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。

○ 教育基本法 第一条（教育の目的）

教育は、人格の完成をめざし、平和的な国家及び社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値を尊び、勤労と責任を重んじ、自主的精神に充ちた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。

以下「学校教育法」「学校教育法施行令」「学校教育法施行規則」…そして「学習指導要領」…と関係法が続きます。北京日本人学校では、これらの法に基づき、「たくましい子 思いやりのある子 求めて学ぶ子 国際性豊かな子」という学校教育目標を掲げています。テーマパークとは（学校とは）「施設に来る人たちに（子どもたちに）、共通したねらいを持つ強いメッセージを発信し（教育基本法の目標に向かって学校目標を掲げ）、満足してもらおうとする（子どもがワクワク登校しニコニコ下校するような）場所」のことでした。以下、ディズニーランドと北京日本人学校の対比をしてみます。

| | ディズニーランド | 北京日本人学校 |
|------|----------------------------|--|
| めあて | ディズニーの世界を楽しんでもらいたい | たくましくて思いやりがあって求めて学んで国際性豊かな子を育てたい |
| 方法 | アトラクションや園内設備 | 楽しい授業・分かる授業 日々の生活指導 |
| 人気 | ビッグサンダーマウンテンなど | 行事 友達との交流 |
| 人的配置 | ディズニーキャスト ミッキーなどのキャラクター | 担任 教科担任 養護教諭 事務局長 警備員 中国人スタッフ 外国語会話講師 保護者ボラ |
| 施設 | ディズニーの世界観で統一 | 学びたくなるような学習環境の工夫 |

いかがでしょうか。「なるほど！学校はテーマパークだ」と思いませんか。えっ「ディズニーランドは楽しくて何度も行きたい」ですか？いえいえ、学校も楽しいですよ。「分かる楽しさやできる喜び」「友達と共に活動する楽しさ」に充ちています。本校の子どもたちが「ワクワク登校しニコニコ下校する」、そんな世界一の人気テーマパークのような学校づくりを目指していきます。

保護者の皆様、これからもご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

「育てて食べるゴーヤ料理」

小学部 4 年生

4年生の理科の学習でゴーヤを種から育てました。観察をしながら、大きくなるのを楽しみにしていました。暑い夏を経て、ようやくゴーヤの収穫。大きなゴーヤがたくさん取れました。せっかく収穫したのだから、理科の観察だけではもったいない。ゴーヤを調理して食べることにしました。

家庭科の授業は5年生からなので、授業で包丁を持ったり、鍋を火にかけたりすることはありません。なので、慣れない包丁を使って、ゆっくりゴーヤを切ったり、おそるおそるガスコンロを使ったりしていました。そして、班のみんなと協力をして、無事に『ゴーヤの和え物』が完成しました。ゴーヤが苦手な子もたくさんいましたが、「おいしい。おいしい。」と言って、残さず全部食べてしまいました。自分たちで育てて、自分たちで作って食べる。この経験もいいスパイスになって、おいしくなったのでしょうか。

命をいただくことに感謝して、たくさんの経験をこれからも積んでいってほしいと願います。



「はばたけ！ にわとり宿泊学習」

小学部 5 年生

10月10日・11日、5年生は天津へ宿泊学習に行きました。

「**に**（にっこりあいさつ） **わ**（わを作ろう） **と**（とんで羽ばたけ） **り**（りっぱな5年生）」

をテーマに、天津一汽トヨタ自動車工場、天津港の見学、イタリア街の散策、瑞景小学校との交流など、様々な活動に取り組みました。トヨタ工場では組み立てラインの様子を見学しました。学んできたこと以外に、働いている人々の様子や工場の音や匂いなど五感で自動車づくりの様子を感じることができました。天津港では車を積み込む貨物船の大きさに圧倒され、イタリア街では北京の町並みとは違った雰囲気を感じました。瑞景小学校では日本のあやとり、折り紙を伝え、瑞景小の子供達からは書道や学校のことを教えてもらいました。言葉の壁を乗り越え、互いの文化を感じ合える大変充実した時間になりました。

出会った人々への挨拶を忘れず、真剣に説明を聞いたり、進んで関わったりすることで、大きく飛んで羽ばたくことができたのではないかと思います。そして、残りの半年間、立派な5年生を目指し、努力を続けて欲しいです。

たどろ！ 夢何人？



| 小学部 | | 令和元年10月31日現在 | | | | | |
|-----|----|--------------|----|-----|-----|-----|-----|
| | 男子 | 女子 | 合計 | | 男子 | 女子 | 合計 |
| 1-1 | 9 | 10 | 19 | 4-1 | 10 | 11 | 21 |
| 1-2 | 9 | 11 | 20 | 4-2 | 9 | 11 | 20 |
| 1-3 | 9 | 10 | 19 | 5-1 | 15 | 11 | 26 |
| 2-1 | 10 | 10 | 20 | 5-2 | 15 | 12 | 27 |
| 2-2 | 11 | 9 | 20 | 6-1 | 9 | 8 | 17 |
| 3-1 | 8 | 12 | 20 | 6-2 | 10 | 8 | 18 |
| 3-2 | 9 | 12 | 21 | 小総計 | 133 | 135 | 268 |
| 中学部 | | | | | | | |
| 1-1 | 8 | 7 | 15 | 3-1 | 14 | 8 | 22 |
| 1-2 | 8 | 8 | 16 | 中総計 | 38 | 35 | 73 |
| 2-1 | 8 | 12 | 20 | 総合計 | 171 | 170 | 341 |